



およその大きさ 45×30×5cm



**形の特ちょう (ニックネーム)**

**色の特ちょう**

- ・全体が暗緑色

**表面の特ちょう**

- ・平滑。全体が微小な結晶で斑晶のない斑状組織のように見える
- ・凹孔（最大5～6mmの大きさ）が集合している。多くは2mm前後

**側面の特ちょう**

- ・暗緑色と薄緑色の層の重なりになっているがあまり顕著ではない

**含まれているもの**

- ・表面はカッターナイフで傷つくが間の薄緑色の層は傷がつかない

**その他の特ちょう**

- ・凹孔が密集しているが、何らかの衝撃を受けてできた傷で、岩石の種類には関係なさそう
- ・結晶片岩のように見えるが、ルーペで観察すると微小な結晶の並び方に方向性はあまりない（変成岩ではなさそう→火山岩へ）

メモ

**【観察メモ】**

**\* 火山岩から火山活動の推測**

中学理科の教科書に「マグマの粘り気」が出てくる（巻末記事）。

- \* 玄武岩など黒っぽい火山岩はマグマの粘り気が弱くトロトロと流れて平たい火山を造る。白っぽい火山岩のマグマは粘り気が強いので強烈な爆発を起こし盛り上がった火山を造る

岩石名

玄武岩（火山岩）